

高強度テラヘルツ光源の開発

佐々 誠彦 (ささ しげひこ)
工学部 電気電子システム工学科 教授



用途・応用分野：テラヘルツパルス光源、センシング

■ 研究シーズ概要

非破壊測定、ガン検査などへの応用が期待されるテラヘルツ時間領域分光測定用の安価で取り扱いが容易な光源の開発を行っています。半導体薄膜やヘテロ構造を利用し、性能向上を図っています。

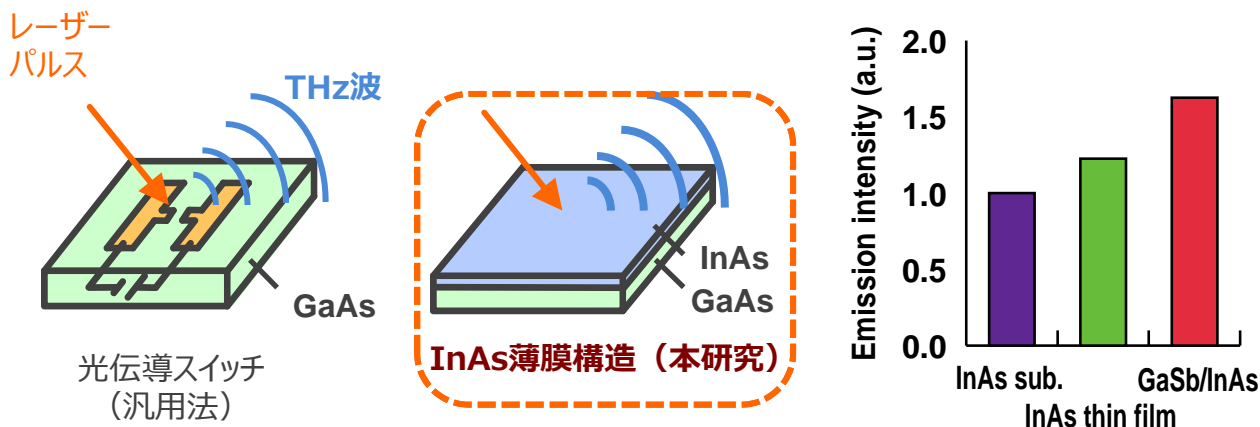


図 従来光源と開発中の光源 (左) 構造による性能向上 (右)

■ 研究シーズの特徴

- ① 安価なテラヘルツパルス光源。
- ② 電極形成が不要なため、作製が容易。
- ③ 電極が不要なため、精密な位置合わせが不要。

